

		署名する人
スタッフ	EncompassingEncounter.encounterParticipant	
スタッフ数	EncompassingEncounter.encounterParticipant	担当スタッフ(複数人)
診療科	EncompassingEncounter.responsibleParty	担当診療科(転科の時には変更される)
患者 ID	PatientRole.id.extension	
患者 ID	PatientRole.id.root	
患者 ID	PatientRole.id.assigningAuthorityName	
患者姓	Patient.name	
患者名	Patient.name	
患者カナ姓	Patient.name	
患者カナ名	Patient.name	
患者生年月日	Patient.birthTime	
患者性別	Patient.administrativeGenderCode	
患者電話番号	PatientRole.telecom	
患者住所	PatientRole.addr	郵便番号部分を除いた住所
患者郵便番号	PatientRole.addr	
医療従事者 ID	{AssignedEntity, AssignedAuthor}.id	
医療従事者 ID	{AssignedEntity, AssignedAuthor}.id	
医療従事者 ID	{AssignedEntity, AssignedAuthor}.id	
医療従事者姓	Person.name	
医療従事者名	Person.name	
医療従事者職種	{AssignedEntity, AssignedAuthor}.code	
医療従事者緊急連絡先	{AssignedEntity, AssignedAuthor}.telecom useCode=EC	
医療従事者の診療科		
診療録記録日時	author.time	
診療録凍結日時	legalAuthenticator.time	
スタッフ開始日	encounterParticipation.time.low	
スタッフ終了日	encounterParticipation.time.high	
スタッフ役割	encounterParticipation.typeCode(or functionCode)	functionCode 属性を追加すべき?
医療機関コード	Organization.id.extension	
医療機関コード体系コード	Organization.id.root	

医療機関コード	Organization.id.assigningAuthorityName	
医療機関名称	Organization.name	
診療科コード	Organization.id.extension	
診療科コード体系コード	Organization.id.root	
診療科コード	Organization.id.assigningAuthorityName	
診療科名	Organization.name	

入院時診断と傷病名を同一メッセージにする場合は、Section が2つとなり、それぞれ「入院時診断」「傷病名」となる。

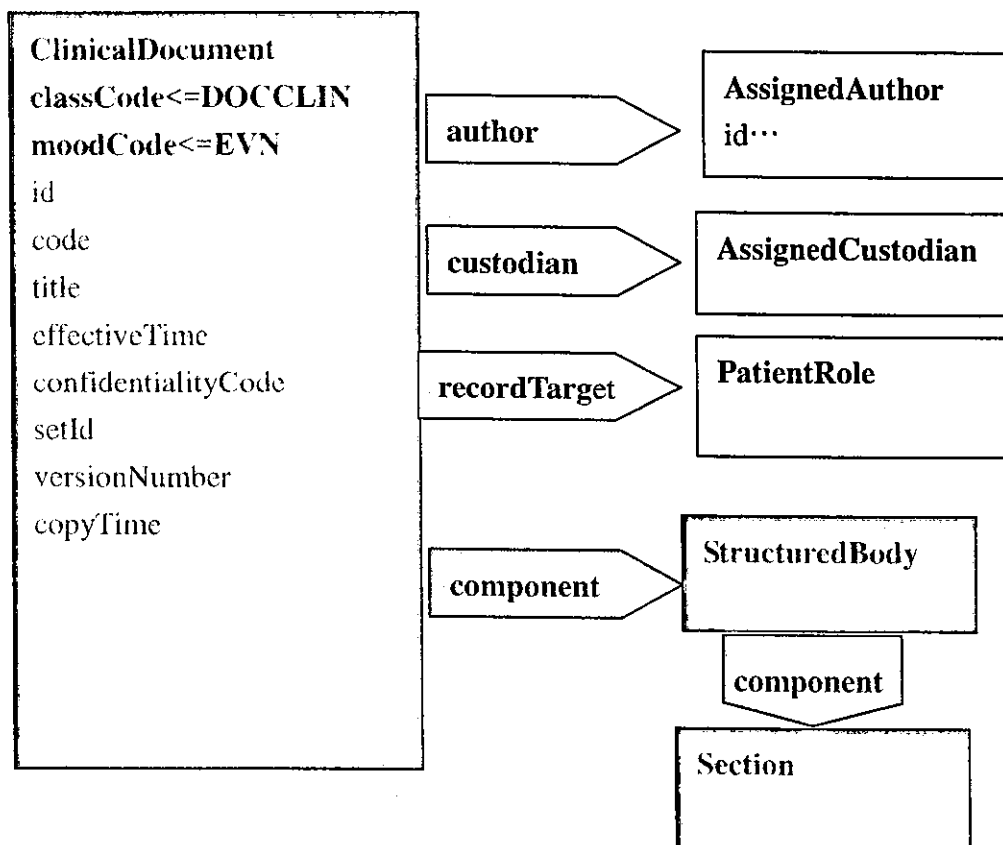


図 1：カルテヘッダ情報のマッピング

3.2. 入院時診断のマッピング

入院時診断は、現在患者が発症・受傷している疾患のうち、特に入院の契機となったものである。傷病名リスト（病院情報システムの病名オーダに登録されている病名のうち、終了日が設定されていないもの）の中から、医師が選択する。

項目名	マッピング	備考
入院時診断記述	Section.text	
院内病名コード	Observation.value.code	
入院時診断病名	Observation.value.displayName	
ICD-10	Observation.value.translation	
病名コード体系	Observation.value.codeSystem	local, ICD-10
病名診断日	Observation.effectiveTime.low	
備考	Observation.text	
記録日時	author.time	
記録者 ID	AssignedAuthor.id	
記録者姓	Person.name	
記録者名	Person.name	
記録者職種	AssignedAuthor.code	
記録者緊急連絡先 (PHS)	AssignedAuthor.telecom useCode=EC	

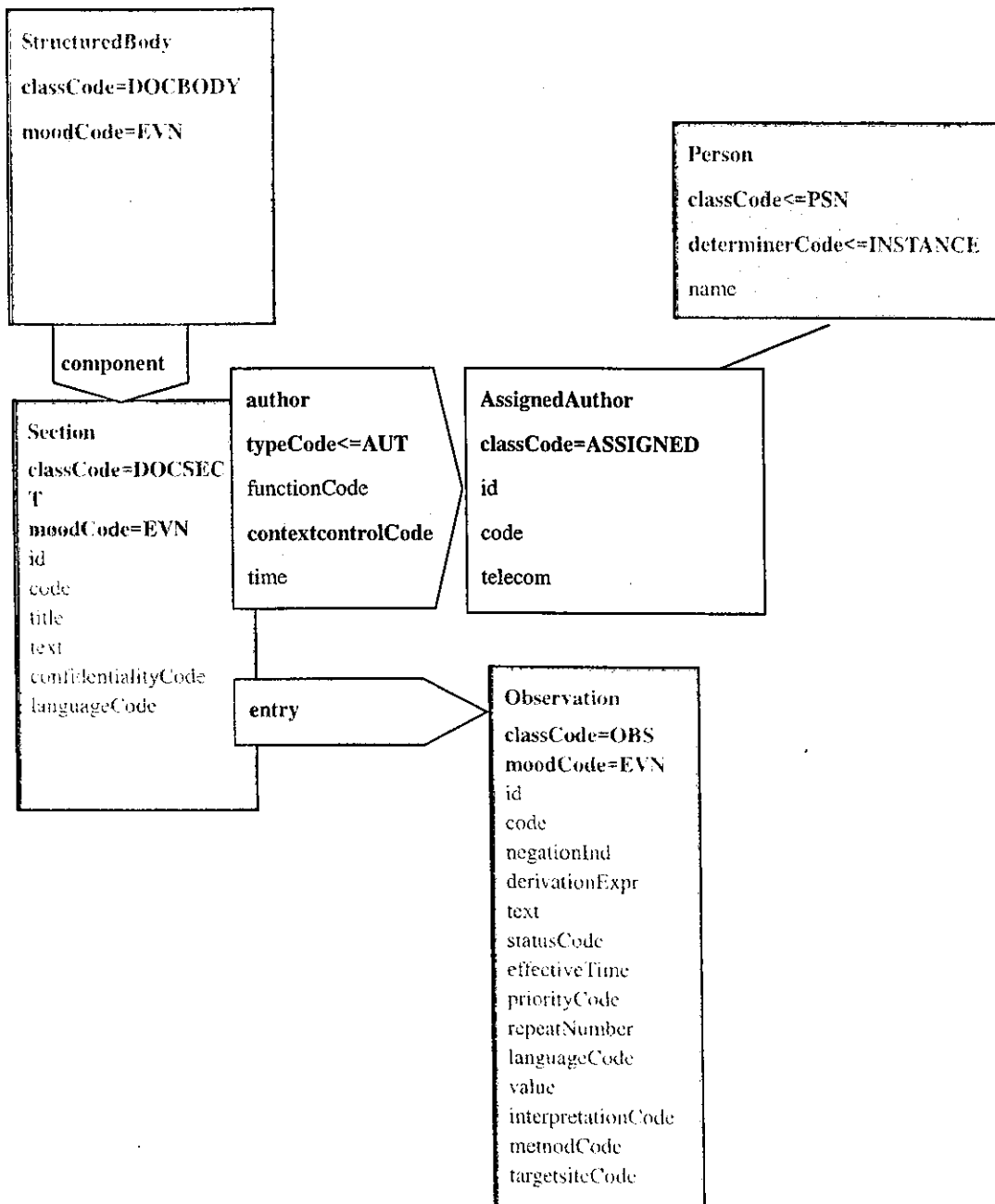


図 2： 入院時診断情報のマッピング

3.3. 傷病名のマッピング

傷病名は、現在患者が発症・受傷している疾患、および傷害を表わす。この中には、入院の契機となる（った）疾患/傷病とその併存/合併症、および、それ以外を含む。病院情報システムの病名オーダに登録されている病名のうち、終了日が設定されていないものはすべ

て該当する。

項目名	マッピング	備考
院内病名コード	Observation.value.code	
ICD-10	Observation.value.translation	
病名コード体系	Observation.value.codeSystem	local, ICD-10
病名開始日	Observation.effectiveTime.low	
病名終了日	Observation.effectiveTime.high	
備考	Observation.text	
記録日時	author.time	
記録者 ID	AssignedAuthor.id	
記録者姓	Person.name	
記録者名	Person.name	
記録者職種	AssignedAuthor.code	
記録者緊急連絡先 (PHS)	AssignedAuthor.telecom useCode=EC	

モデル図は、図 2 に示す入院時診断と同一であるため省略する。

3.4. 主訴のマッピング

項目名	マッピング	備考
主訴記述内容	Section.text	各病名は Content で参照できるか？
主訴記述内容	Observation.value	
病名診断日	Observation.effectiveTime.low	
備考	Observation.text	
主訴の病名コード	Observation.value.code	
主訴病名表示	Obaervation.value.displayName	
主訴病名の ICD-10	Observation.value.translation	
病名コード体系	Observation.value.codeSystem	local, ICD-10
病名診断日	Observation.effectiveTime.low	
備考	Observation.text	
記録日時	author.time	
記録者 ID	AssignedAuthor.id	
記録者姓	Person.name	

記録者名	Person.name	
記録者職種	AssignedAuthor.code	
記録者緊急連絡先(PHS)	AssignedAuthor.telecom useCode=EC	

モデル図は、図 2 に示す入院時診断と同一であるため省略する。

3.4.1. 現病歴のマッピング

項目名	マッピング	備考
現病歴記述内容	Section.text	各病名などは Content で参照できるか？
現病歴記述内容	Observation.value	
病名診断日	Observation.effectiveTime.low	
備考	Observation.text	
現病歴の病名コード	Observation.value.code	
同病名表示	Obaervation.value.displayName	
同病名の ICD-10	Observation.value.translation	
病名コード体系	Observation.value.codeSystem	local, ICD-10
病名診断日	Observation.effectiveTime.low	
備考	Observation.text	
記録日時	author.time	
記録者 ID	AssignedAuthor.id	
記録者姓	Person.name	
記録者名	Person.name	
記録者職種	AssignedAuthor.code	
記録者緊急連絡先(PHS)	AssignedAuthor.telecom useCode=EC	

モデル図は、図 2 に示す入院時診断と同一であるため省略する。

厚生労働科学研究費補助金（医療技術評価総合研究事業）
分担研究報告書

電子カルテの相互運用に必要なメッセージの開発

資料3 処方オーダーメッセージインターフェース仕様書

1. 処方オーダーメッセージ用インターフェース

処方オーダーメッセージのインターフェース定義の詳細を示す。インターフェース定義において、「HL7 必須属性」「HL7 必須関連」は、この値が存在しない(null)場合、メッセージ生成時に例外(Nori.HL7.Version3.Exceptions.MessageException)が発生することを示す。また、インターフェースの中には、メッセージ作成時には使用されず、メッセージから値を取得する際のみ使用されるものがある。そのようなインターフェースには、「メッセージ作成時には実装不要」と明記している。これらのインターフェースは、戻り値が参照型の場合 null を返すように、値型の場合は引数無しのコンストラクタで生成される値を返すように実装する。参考として HL7V3 メッセージへのマッピングの詳細を示すが、インターフェースを使用する限り、マッピングの詳細を意識する必要はない。

1.1. 患者情報

現行の ORDERCTL 内の患者情報に対応する。現行の「入外区分」は、患者情報ではなく診察情報として表現される(〇〇〇参照)。また、現行の「科コード」・「病棟コード」・「部署名称」として表現される患者の受診診療科コード・名称、および入院患者の場合の入院病棟コード・名称も、診察情報として記述する(〇〇〇参照)。

1.1.1. 患者 ID

■ 定義

患者を一意に識別する ID。

■ 現行対応項目:

- 患者番号 (ORDERCTL_2、ORDERYAK_1、ORDERYOH_27、ORDERSIJ_10)

■ インターフェース

string IPrescription.IPatient.Id [get;] (HL7 必須属性)

患者 ID(Extension)を取得する。患者 ID(Extension)を持たない場合には null を返す。

string IPrescription.IPatient.RootUid [get;] (HL7 必須属性)

患者 ID(RootUID)を取得する。患者 ID(RootUID)を持たない場合には null を返す。

string IPrescription.IPatient.IdIssuingAuthorityName [get;]

患者IDのID発行機関名称を取得する。ID発行機関名称を持たない場合にはnullを返す。

■HL7 マッピング(参考)

OrderSetHeader SubstanceAdministration の最初の subject Participation と関連する patient Role の id 属性の最初の要素(extension, root, assigningAuthorityName)。

Id: OrderSetHeader/subject[0]/patient/id[0]/@extension

RootUid: OrderSetHeader/subject[0]/patient/id[0]/@root

IdIssuingAuthorityName:

OrderSetHeader/subject[0]/patient/id[0]/@assigningAuthorityName

1.1.2. 患者氏名

■定義

患者氏名。漢字氏名とカナ氏名を姓、名に分けて表現する。

■現行対応項目:

- 患者氏名 (漢字) (ORDERCTL_23)
- 患者氏名 (カナ) (ORDERCTL_24)

■インターフェース

string IPatient.WholeName [get;] (メッセージ作成時実装不要)

患者の姓名(漢字)を取得する。値がない場合はnullを返す。

string IPatient.WholeNameInKana [get;] (メッセージ作成時実装不要)

患者の姓名(カナ)を取得する。値がない場合はnullを返す。

string IPatient.FamilyName [get;]

患者の姓(漢字)を取得する。値がない場合はnullを返す。

string IPatient.FamilyNameInKana [get;]

患者の姓(カナ)を取得する。値がない場合はnullを返す。

string IPatient.GivenName [get;]

患者の名(漢字)を取得する。値がない場合はnullを返す。

string IPatient.GivenNameInKana [get;]

患者の名(カナ)を取得する。値がない場合は null を返す。

1.1.3. 生年月日

■定義

患者の生年月日。誕生時刻(時、分、秒)まで記述可能。

■現行対応項目:

- 生年月日 (ORDERCTL_25)

■インターフェース

DateTime IPatient.Birthday [get;]

患者の生年月日を取得する。値がない場合は `new DateTime()` を返す。

1.1.4. 性別

■定義

患者の性別。

`ValueSet : Kobe.Pharmacy.ValueSets.AdministrativeGender`
を使用。

■現行対応項目:

- 性別 (ORDERCTL_26)

■インターフェース

object IPatient.Sex [get;]

患者の性別コードを取得する。値が存在しない場合には null を返す。対応するボキャブ
ラリドメインは、

`Kobe.Pharmacy.ValueSets.AdministrativeGender`
で、実際の値のデータ型は CE 型となる。

得られたオブジェクトから、コードのニーモニックを文字列として取得する場合、

`AdministrativeGender.Singleton.ToString(object code)`
を使用する。

```
string IPatient.SexCodeText [get;]
```

患者の性別コードのオリジナルテキスト(コード化の元になった文字列)を取得する。値がない場合は null を返す。

1.2. オーダー作成医師情報

現行の入力者情報および被代行医師情報に対応する。現行システムの場合、オーダーの責任者としての作成者は、入力者が作成医師であれば、入力医師情報として記述され、代行入力が行なわれた場合は、被代行医師情報として記述される。新システムでは、オーダーの責任者（作成者）は、責任者自身が入力した場合でも、代行者が入力した場合でも、常にオーダー作成医師として記述する。代行入力が行なわれた場合のみ、その入力者の情報を、入力代行者情報として別に記述する（〇〇〇参照）。すべてのオーダーには、そのオーダーの内容に責任を持つオーダー作成者が常に存在する。

1.2.1. オーダー作成医師 ID

■定義

オーダー作成医師を一意に識別する ID。医師 ID と、病院情報システムのユーザ ID の 2 種類の ID を使用可能。

■現行対応項目:

- 入力者ユーザ ID (ORDERCTL_14)
- 入力医師コード (ORDERCTL_15)

■インターフェース

string IPhysician.Id [get;] (HL7 必須属性)

オーダー作成医師 ID(Extension)を取得する。オーダー作成医師 ID(Extension)を持たない場合には null を返す。

string IPhysician.RootUid [get;] (HL7 必須属性)

オーダー作成医師 ID(RootUID)を取得する。オーダー作成医師 ID(RootUID)を持たない場合には null を返す。

string IPhysician.IdIssuingAuthorityName [get;]

オーダー作成医師 ID の ID 発行機関名称を取得する。ID 発行機関名称を持たない場合には null を返す。

string IPhysician.UserId [get;] (HL7 必須属性)

オーダー作成医師の病院情報システムユーザ ID(Extension)を取得する。ユーザ

ID(Extension)を持たない場合には null を返す。

string IPhysician.UserRootUid [get;] (HL7 必須属性)

オーダー作成医師の病院情報システムユーザ ID(RootUID)を取得する。ユーザ ID(RootUID)を持たない場合には null を返す。

string IPhysician.UserIdIssuingAuthorityName [get;]

オーダー作成医師の病院情報システムユーザの ID 発行機関名称を取得する。ID 発行機関名称を持たない場合には null を返す。

1.2.2. オーダー作成医師氏名

■定義

オーダー作成医師氏名。漢字氏名とカナ氏名を姓、名に分けて表現する。

■現行対応項目:

- 入力医師名称 (ORDERCTL_16)
- 被代行医師名称 (ORDERCTL_18)

■インターフェース

string IPhysician.WholeName [get;] (メッセージ作成時実装不要)

オーダー作成医師の姓名(漢字)を取得する。値がない場合は null を返す。

string IPhysician.WholeNameInKana [get;] (メッセージ作成時実装不要)

オーダー作成医師の姓名(カナ)を取得する。値がない場合は null を返す。

string IPhysician.FamilyName [get;]

オーダー作成医師の姓(漢字)を取得する。値がない場合は null を返す。

string IPhysician.FamilyNameInKana [get;]

オーダー作成医師の姓(カナ)を取得する。値がない場合は null を返す。

string IPhysician.GivenName [get;]

オーダー作成医師の名(漢字)を取得する。値がない場合は null を返す。

string IPhysician.GivenNameInKana [get;]

オーダー作成医師の名(カナ)を取得する。値がない場合は null を返す。

1.2.3. オーダー作成医師所属診療科 ID

■定義

オーダー作成医師の所属診療科を一意に識別する ID。

■現行対応項目:

- なし

■インターフェース

string IPhysician.DepartmentId [get;]

オーダー作成医師の所属診療科 ID(Extension)を取得する。診療科 ID(Extension)を持たない場合には null を返す。DepartmentId と DepartmentRootUId の両方ともが null か、あるいは両方とも非 null 値でなければならない。

string IPhysician.DepartmentRootUId [get;]

オーダー作成医師の所属診療科 ID(RootUID)を取得する。診療科 ID(RootUID)を持たない場合には null を返す。DepartmentId と DepartmentRootUId の両方ともが null か、あるいは両方とも非 null 値でなければならない。

string IPhysician.DepartmentIdIssuingAuthorityName [get;]

オーダー作成医師の所属診療科 ID の ID 発行機関名称を取得する。ID 発行機関名称を持たない場合には null を返す。

1.2.4. オーダー作成医師所属診療科名称

■定義

オーダー作成医師の所属診療科名称。

■現行対応項目:

- なし

■インターフェース

string IPhysician.DepartmentName [get;]

オーダー作成医師の所属診療科名称を取得する。値を持たない場合には null を返す。

1.3. 入力代行者情報

現行システムの場合、オーダーの代行入力者は、被代行医師情報とともに、入力医師情報として記述される。新システムでは、オーダーの責任者（作成者）は、責任者自身が入力した場合でも、代行者が入力した場合でも、常にオーダー作成医師として記述する。代行入力が行なわれた場合のみ、その入力者の情報を、入力代行者情報として別に記述する。

1.3.1. 入力代行者 ID

■定義

入力代行者を一意に識別する ID。病院情報システムのユーザ ID が使用される。

■現行対応項目:

- 入力者ユーザ ID (ORDERCTL_14)

■インターフェース

string IDataEnterer.UserId [get;] (HL7 必須属性)

入力代行者の病院情報システムユーザ ID(Extension)を取得する。ユーザ ID(Extension)を持たない場合には null を返す。

string IDataEnterer.UserRootUid [get;] (HL7 必須属性)

入力代行者の病院情報システムユーザ ID(RootUID)を取得する。ユーザ ID(RootUID)を持たない場合には null を返す。

string IDataEnterer.UserIdIssuingAuthorityName [get;]

入力代行者の病院情報システムユーザの ID 発行機関名称を取得する。ID 発行機関名称を持たない場合には null を返す。

1.3.2. 入力代行者氏名

■定義

入力代行者氏名。漢字氏名とカナ氏名を姓、名に分けて表現する。

■現行対応項目:

- 入力医師名称 (ORDERCTL_16)

■ インターフェース

string IDataEnterer.WholeName [get;] (メッセージ作成時実装不要)

入力代行者の姓名(漢字)を取得する。値がない場合は null を返す。

string IDataEnterer.WholeNameInKana [get;] (メッセージ作成時実装不要)

入力代行者の姓名(カナ)を取得する。値がない場合は null を返す。

string IDataEnterer.FamilyName [get;]

入力代行者の姓(漢字)を取得する。値がない場合は null を返す。

string IDataEnterer.FamilyNameInKana [get;]

入力代行者の姓(カナ)を取得する。値がない場合は null を返す。

string IDataEnterer.GivenName [get;]

入力代行者の名(漢字)を取得する。値がない場合は null を返す。

string IDataEnterer.GivenNameInKana [get;]

入力代行者の名(カナ)を取得する。値がない場合は null を返す。

1.4. 診察情報

処方オーダーに関連付けられた診察の情報を記述する。外来オーダーの場合には、外来診察の情報として、診察を識別するための ID や、責任診療科情報、診察の責任医師情報(担当医)を記述する。入院オーダーの場合には、入院診察の情報として、外来診察の情報に加え、患者が入院している病棟や病室の情報を記述する。入院の場合、診察の責任医師として主治医の情報を記述する。

入院中外来の場合にどうするかを要検討。

案 1：入院と外来の 2 つの Encounter を持つ。

案 2：入院中外来という ActEncounterType を新たに定義する。→ 変。

案 3：外来の Encounter のみ記述する。

現状の運用は次のとおり。医科同士、歯科同士であれば、入院中にかかる外来は、外来の診療科が入院診療科に紙の処方箋を出し、入院診療科で入院オーダーを出す。医科と歯科をまたがる場合は、外来として扱う。

1.4.1. 診察 ID

■定義

診察 Act (PatientEncounter) を一意に識別するための ID。現行システムには存在しない項目であるが、HL7 メッセージにおける必須属性(CMETA_Encounter universal)であるため必要となる。

■現行対応項目:

- なし

■インターフェース

string IEncounter.Id [get;] (HL7 必須属性)

診察 ID(Extension)を取得する。診察 ID(Extension)を持たない場合には null を返す。

string IEncounter.RootUid [get;] (HL7 必須属性)

診察 ID(RootUID)を取得する。診察 ID(RootUID)を持たない場合には null を返す。

string IEncounter.IdIssuingAuthorityName [get;]

診察IDのID発行機関名称を取得する。ID発行機関名称を持たない場合には null を返す。

1.4.2. 入外区分

■定義

当該診察が入院か外来かを区別する。

■現行対応項目:

- 入外区分 (ORDERCTL_3、ORDERYAK_2)

■インターフェース

bool IEncounter.IsAmbulatory [get;]

当該診察が外来かどうかを示す Bool 値を取得する。

bool IEncounter.IsInpatient [get;]

当該診察が入院かどうかを示す Bool 値を取得する。

※検討：入外区分をコード値として取得する必要があるか？

1.4.3. 診療科 ID

■定義

患者の受診診療科（診察の責任診療科情報）を記述する。現行の「科コード」では、オーダーを出した診療科と患者の受診診療科の2つの情報があいまいである。オーダーを出した診療科は、オーダー作成医師情報の医師の所属診療科として表現する（〇〇〇参照）。

■現行対応項目:

- 科コード (ORDERCTL_4、ORDERYAK_3)

■インターフェース

string IEncounter.DepartmentId [get;]

患者の受診診療科 ID(Extension)を取得する。ID(Extension)を持たない場合には null を返す。DepartmentId と DepartmentRootUid の両方ともが null か、あるいは両方とも非 null 値でなければならない。

string IEncounter.DepartmentRootUid [get;]

患者の受診診療科 ID(RootUID)を取得する。ID(RootUID)を持たない場合には null を返す。DepartmentId と DepartmentRootUId の両方ともが null か、あるいは両方とも非 null 値でなければならない。

string IEncounter.DepartmentIdIssuingAuthorityName [get;]

患者の受診診療科 ID の ID 発行機関名称を取得する。ID 発行機関名称を持たない場合には null を返す。

1.4.4. 診療科名

■定義

患者の受診診療科の名称。現行では「部署名称」というひとつの項目で、外来の場合は診療科名称、入院の場合は病棟名称というように異なる情報を表現していたが、HL7 メッセージでは、診療科と病棟の名称をそれぞれ表現する。

■現行対応項目:

- 部署名称 (ORDERCTL_27)

■インターフェース

string IEncounter.DepartmentName [get;]

患者の受診診療科の名称を取得する。名称を持たない場合には null を返す。

1.4.5. 病棟 ID

■定義

入院診察の場合の、患者の入院病棟 ID。入院メッセージのみ。外来メッセージでは使用しない。

■現行対応項目:

- 病棟コード (ORDERCTL_5、ORDERYAK_4)

■インターフェース

string IEncounter.AdmissionWardId [get;]

患者の入院病棟 ID(Extension)を取得する。ID(Extension)を持たない場合には null を返す。AdmissionWardId と AdmissionWardRootUId の両方ともが null か、あるいは両方とも非 null 値でなければならない。

string IEncounter.AdmissionWardRootUid [get;]

患者の入院病棟ID(RootUID)を取得する。ID(RootUID)を持たない場合にはnullを返す。
AdmissionWardId と AdmissionWardRootUid の両方ともが null か、あるいは両方とも非 null 値でなければならない。

string IEncounter.AdmissionWardIdIssuingAuthorityName [get;]

患者の入院病棟 ID の ID 発行機関名称を取得する。ID 発行機関名称を持たない場合には null を返す。

1.4.6. 病棟名

■定義

入院診察の場合の、入院病棟名称。現行では「部署名称」というひとつの項目で、外来の場合は診療科名称、入院の場合は病棟名称というように異なる情報を表現していたが、HL7メッセージでは、診療科と病棟の名称をそれぞれ表現する。入院メッセージのみ。外来メッセージには使用しない。

■現行対応項目:

- 部署名称 (ORDERCTL_27)

■インターフェース

string IEncounter.AdmissionWardName [get;]

患者の入院病棟の名称を取得する。名称を持たない場合には null を返す。

1.4.7. 病室 ID

■定義

入院診察の場合の、患者の入院病室 ID。ユヤマ向けメッセージで使用。

■現行対応項目:

- 病室コード (ユヤマ電文 18)

■インターフェース

string IEncounter.AdmissionRoomId [get;]

患者の入院病室 ID(Extension)を取得する。ID(Extension)を持たない場合には null を返